



自治会だより

～世代超え 気持ち繋がる
ふるさとへ～

2021
初夏号



第33回通常総会（書面決議）

において、新会長に選任されま
した小田木文雄です。

白岡ニュータウンに移り住
んで26年になります。3年前
までは班長の経験しかありま
せんでした。3年前、環境部班
長を拝任していた時に、環境・
景観の維持のための街路樹の
剪定マニュアルを作り、市に承
認をいただきました。その時か
ら街路樹の剪定ルールが変わ
りました。翌年から、環境部長、
副会長と務めさせていただき、
このたび会長になりました。会
長となると、浅学非才の私では
とても務まらないと悩みまし
たが、一大決心の末、務めさせ
ていただくことに致しました。

役員の皆様、班長の皆様、そ

新年度によせて

して会員の皆様、ご支援、ご協
力を切にお願い申し上げます。

現在、コロナウイルス感染症
の問題、葬儀場建設の問題、C
ATVからJ・COMへの移行
問題等々の対応を求められて
います。白岡ニュータウン発展
のために、できる限りお応えし
てまいりたいと思います。

白岡ニュータウンの未来は、
自治会役員ではなく、会員の皆
様一人ひとりの力で創られる
もので、自治会役員はその力添
えをさせていただくことにあ
ると思います。

どうぞよろしくお願い申し
上げます。



令和3年度自治会役員

※写真撮影の時のみマスクを外しています。

自治会長 小田木 文雄

第33回通常総会

報告・質疑

総務部長 池上 嘉一

白岡ニュータウン自治会通常総会ならびに自主防災会通常総会は、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会員が一堂に会することができず、書面による決議となりました。二年連続となり、誠に残念な結果です。

今年の会員世帯数は1404件、決議書の提出数は908件(提出率64.7%)でした。多くの方が自治会活動に関心を寄せてくださった結果と、ありがとうございました。

決議の結果につきまして新年度役員(案)は全員一致で承認されました。活動計画(案)、新年度予算(案)につきましては、若干の反対はありましたが、多くの会員の方からご承認をいただき原案どおり可決い

たしましたことを報告させていただきます。

会員の皆様から自治会活動等に対するご意見、ご質問などをいただいておりますので、質疑について紹介します。

自治会運営について

Q 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため行事を縮小してはどうか。

A いつ収束するかわからない状況ですが、感染防止対策を徹底し、できることを実施していきたい。

Q 会員の高齢化に伴う年間行事の簡素化、縮小を要望。

A 総会等で会員の皆様のご意見を伺い、決定してまいります。

Q 会員の高齢化に伴う班長制度の再考を。

A 班長が無理な方は街区の中で話し合って免除してもらってください。

Q 班会議開催費用は参加した方のみしか受けられないのは不公平。

A 班会議に参加して意見交換するための実費精算としています。

Q リング販売について、仕入れ額(24万円)と決算額(19万円7500円)で赤字であった。その理由は。

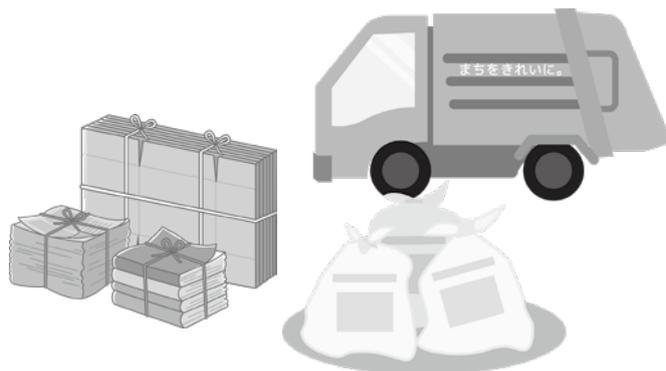
A 今回は天候等の問題で仕入れ価格が高くなったが、例年の価格で販売したためです。

Q 自治会資源ごみ回収ではなく、市の回収に出している方がいる。また、ペットボトルのフタを自治会で回収していることも知られていない。

A 自治会資源ごみ回収は逐一お知らせしていますが、十分な協力を得られていないのが現状です。また、ペットボトルの回収協力は11チャンネル等でお知らせします。

Q 予算は前年度予算との比較にすべきではないか。

A 平成31年の総会では予算の比較で提示していましたが、自治会員の実績対比にしてほしいとの要望により現在の形になりました。



葬儀場建設について

Q 葬儀場建設反対運動の経緯説明だけでなく結果の報告が必要。

A 経緯説明の中で結果を報告していますが、白岡市に建築申請された案件であり、市で対応すべき問題です。考える会とともに市議の支援を得て反対運動を進めてきましたが、弁護士にも相談した結果、本件は合法的であり、勝算なしとの見解でした。

Q 自治会の支出はあったか。

A 自治会から費用支出は一切してありません。

CATV工事

Q 撤去費用1500万円の見積りの詳細。

A 3社から見積もりを取り、1100万円から2750万円の金額が提示された。自治会は最も安い1100万円を採用し、想定外の事

態もあることを考慮し、1500万円で購入を計上しました。

Q 来年度の一般口への移管分から5万円を各戸に還付しはどうか。

A CATV規約上徴収した分は返却しないことになっているので還付はしません。

Q 一般口への移管分は今後どのように使われるのか。

A 総会等で決定していきますが、集会所の修繕費用等に使用する予定です。

Q J・COMとの契約に関連して支出した金額等の説明をしてほしい。

A J・COMとの契約に関連した支出はありません。



その他の質問について

Q 新白岡駅ホームの両端は屋根がなく、狭く、雨や雪のときには滑りやすく危険なので改善してほしい。

A 駅ホームの屋根の設置について、白岡市に対してJR東日本に改善を申し入れるようお願いしております。



Q 今回の総会資料から公的委員の名簿が削除されたが理由はなにか。

A 公的委員の名簿については、これまで会員の利便性を考慮し掲載していましたが、本来は白岡市や教育委員会などが担当しているところであり、プライバシー

データ(氏名・電話番号)の管理が徹底できないので削除しました。

Q 防犯の視点で街路灯を設置してほしい。

A 住宅地内で街路灯が設置されていない場所については、順次、市に設置を要望してまいります。電柱がない場所についても必要があれば要望してまいります。



令和3年度の報告について

自主防災会会長 田端 勇治

新型コロナウイルス感染症予防のため、総会の開催が昨年同様中止となり書面決議となりました。その中で「防災の視点からニュータウン中心のハザードマップを作成し、全戸配布したかどうか」とのご提案をいただきました。今後十分検討させていただきます。

- ①『家庭でできる防災対策』の講習会の開催、日程は未定
 - ②10月31日(日)、防災訓練を白岡東小の校庭で実施
 - ③AED講習会の開催、日程は未定
 - ④『地区防災計画』の作成
 - ⑤災害時要援護者支援者見直しの実施
- 防災活動も新型コロナウイルス感染症予防の関係で、活動が

制限されています。しかし、災害は時と場所を選ばずに発生します。

コロナ禍だからこそ、今できる防災対策を家庭内で実行しましょう。災害の被害を最小限にするために一番大切なのは、自助です。自分の身は自分で守りましょう。

次に大事なことは、共助です。隣近所の人たちで、お互い協力して助け合う強いつながりがあれば、災害が発生しても被害を最小限にすることができます。

本年も自主防の活動への皆様のご支援、ご協力を、心よりお願いいたします。



自主防災会メンバー



※写真撮影の時のみマスクを外しています。

新任役員挨拶

新副会長

黒澤 明則



昨年度は監事として1年間自治会活動に参加いたしました。

役員の皆様が新型コロナウイルス感染症防止対策を行いながら、創意工夫して行事を遂行していた姿に感動いたしました。

監事として頑張ろうと決意を新たにしていたところ副会

新監事

神谷 純子



長の依頼があり、微力な私で良いのかとは思いましたが頑張ってみようと思いましたが、今年度も新型コロナウイルス感染症に注意しながらの自治会運営になります。自治会役員・班長・会員の皆様にご協力頂きながら、住み心地の良い白岡ニュータウンを継続できるように努めを果たす所存です。

今年度、監事を務めさせて頂くことになりました。

自治会の運営は初めてで何もわかりませんが、諸先輩方にご指導を賜りながら、精一杯取り組んでいきたいと思っております。

この白岡ニュータウンが益々住みやすい街になるよう、微力ながら努めさせていただきます。

どうぞよろしくお願いたします。

新任役員挨拶

新総務部長
池上 嘉一



この度、総務部長に選任されました池上です。

自治会活動では以前にも十数年前に総務部長、副会長を経験し二度目の総務部長となります。

新型コロナウイルス感染症拡大防止により総会が二年連続書面決議になりました。今年度の自治会活動も制約があると思われませんが、会員の皆様のご協力をいただきながら活動を推進してまいります。よろしくお願いたします。



新事業部長
田中 賢次



事業部長に就任しました田中です。ニュータウンに越してきて16年目となりました。この度事業部2年目で事業部長を仰せつかりました。

事業部のメインの活動である「ふるさと祭り」ですが、一昨年は台風で、昨年は新型コロナウイルスで中止となり、この2年間開催できていません。

今年度もコロナ禍での新事業部のスタートとなり、人と人との接触が憚られる中「ふるさと祭り」はどうなるのか?という状況ですが、自治会の諸先輩方からご指導を頂きながら、事業部役員4名+事業部班長とできる活動を実施したく考えております。よろしくお願致します。

新環境部長
松原 功



今年度から環境部長に就任しました松原功と申します。

環境部長への就任の打診があった時は驚きましたが、今まで生活してきた地元への感謝と恩返しのため、また自営業である程度時間の調整ができることから、就任を決断いたしました。白岡ニュータウンの美化に少しでも貢献できればと考えております。

白岡ニュータウンの美化は環境部だけでは実現できません。のではなく、みなさまのご協力があつて、初めて成り立つものであります。コロナ禍でごみゼロ・クリーン運動の開催は厳しいものがございますが、皆様と楽しみながら開催できればと考えております。よろしくお願いたします。

新保安部長
岩崎 明正



昨年から続くコロナ禍のなか、皆様におかれましては自宅中心の自粛した生活をお過ごしと思ひます。

保安部の活動の一つに防犯パトロールがありますが、防犯パトロールは成果が見えないとよく言われます。実際、防犯パトロールで不審者を見つけることは稀有です。しかし、防犯パトロールは潜在的犯罪の防止効果があり、犯罪が起きず成果が無いことが成果ということだと思います。その他にも、子供の被害防止、防犯灯の不具合発見、違法駐車チェックなどの目的があります。参加される方は毎回同じ人が多いですが、連帯感が深まります。もちろん新しい方も大歓迎です。多くの方の参加をお願いたします。

退任役員挨拶

前総務部長
増田 健

自治会役員の活発な活動内容に戸惑いつつ、少しはお役に立てたのではないかと思っています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、総会は一昨年・昨年ともに書面決議になりました。自治会の諸活動も大幅に制限され、役員会は場所を変えて開催したものの、班会議は自粛せざるを得ず、大変残念な状況です。

30周年が過ぎ、会員の高齢化、CATVの老朽化、総合地所の販売店閉鎖など環境は変化しています。自治会の活動や規則の見直しの時期にあり、スリムで、機能的な自治会運営が

できる組織に変化させる必要があります。

新役員の皆様の活躍を祈念しております。

前事業部長
伊藤 憲造

ある方からの推挙を受け、事業部へ。1年目は副部長、2年目は部長へと順調に昇進？しました。満を持してやる気はあったのですが理由あって活躍できませんでした。

メインイベントである「ふるさと祭り」は台風、そして新型コロナウイルスに苛まれ2年連続して中止の憂き目を見ることになりました。

唯一開催出来たイベントが「リング販売」でした。感染対策の上、大勢の皆さんの参加を頂き無事開催出来たことは(若干の赤字ではありましたが)めでたしめでたし。

最後に2年間お付き合い頂き

ました事業部メンバー、そして関係各位の皆様にご心より感謝申し上げます。

前保安部長
荒井 富夫

皆様のご指導を頂き、2年の任期を無事終了する事ができました。特に、会長、副会長をはじめ、副部長や委員の方々は、お手数をお掛けしまして、恐縮の至りです。

緊急事態宣言が発出され、自治会の活動計画も大幅な変更を余儀なくされ、保安部の事業も今までにならない対応となりました。防犯パトロールも、密を避けるため、少人数による車でのパトロールを行いました。一日も早く平常の状態に戻れることを願っています。

役員継続とのお話も頂きましたが、左右の視覚にずれが生

じ、書類やメールの読み書きが不自由となり、ご迷惑をお掛けしては申し訳ないと思いついて退任させて頂きました。本当にお世話になりました。

環境部役員として、2年間務めさせて頂きました。

前環境部長
羽谷 智

皆様のご協力のお陰を持ちまして、無事に終了することが出来ました。

感謝申し上げます。最後の年は、新型コロナウイルスの関係で満足出来る活動が出来ず、ご迷惑をお掛けすることになりました。

今年、班長を拝命しました。これからは班長として努力させていただきます。ありがとうございました。

特別寄稿 第九回 幕末から明治へ教育一筋

白岡人物伝 大野雅山 (後半)

白岡市文化財保護審議会会長 板垣 時夫

今回は、篠津の寺子屋で活躍した大野雅山の後半です。篠津の人々に請われて高台橋付近に大野塾を開いていた。雅山の教え方がうまいと評判でしたが、生活は決して豊かではありませんでした。

雅山は授業のないときは近所の畑を借りて耕し、生活の足しにするようにしました。そのような奥ゆかしい先生を知った村人が、雅山先生のため大きな家を建ててやろうとしたことがありました。でも先生は、「大きな家よりもあばら屋が落ち着く」と断ってしまいました。その後、高台橋の畔に自力で家を建てました。以後、生徒が増えるのに合わせ教室も拡げました。

明治5年(1872)学制が公布されると大野塾は篠津学校となり、引き続き雅山先生が教えることになりました。

明治10年には、「教え方が親切で誠意がある。教え子達も、皆立派な社会人になった」と表彰され、金一封を賜りました。

絵の得意な先生は、神社やお寺の境内や田んぼの広さなどを実際の地図と同じように詳しく描くことができたので、村役場も手助けしていました。

明治19年、野牛小学校を最後



大野雅山の報徳碑

に退職するまで、35年間も教師を続けました。

退職してからは篠津村役場の戸籍や租税の改訂事業など、明治新政府に必要な事業にも力を尽くしました。

その後も、鋤を持って菜園を耕すなど全く元気そのもので、時々歴史書を写し取っている姿は、いかにも学問好きの雅山先生らしいと言われています。

日中は読書か揮毫(きごう)をしていました。特に江戸の書家で四天王といわれた大竹蔭塘(おおたけしょうとう)に学んだ草書が評判で、先生の自宅には揮毫を待つ絹紙(けんし)に掛軸用の紙が常に積まれました。

明治30年(1897)、多くの門人達が先生の偉業を讃える顕彰碑(報徳碑)を庭に建てようとしたとき、先生はかぞえて74歳になっていましたが、まだ

壮年のように元気でした。

この碑文の上部に篆文(てんぶん)で書かれた題字の篆額(てんがく)の文字は、西郷隆盛の弟で海軍大将だった西郷従道(つぐみち)の書によるものです。この報徳碑の除幕式には篠津村をあげてお祝いをしました。

このようにして、建てられた報徳碑の内容と、先生ご自身が詳しく記された大野塾の記録により、江戸時代末期から明治初期の一般的な塾の様子を知ることが出来ます。

雅山先生は他にも沢山の資料を残して下さったので、この時代の教育のあり方がよく分かること、全国の近世教育研究家からも注目されています。

なお、雅山の人柄を紹介しようと、自身で好きなものとして「教育、儉約、朝起き」、嫌なものとして「他へ行き長話、口論、喧嘩、朝寝」と記しています。



**J:COMとの受信契約にあたり、
次のことに注意してください**

地上デジタルテレビ
放送のみ受信する場
合、支払額は年額3,
600円と消費税の
みです！

現在自治会のCATV回線から各戸に送られている放送は、「地上デジタルテレビ放送」だけです。現状と同様に、地上デジタルテレビ放送のみの受信契約希望の方は、その旨をハッキリとJ:COM社員に伝えて下さい。

地上デジタルテレビ放送だけの受信契約で支払う料金は、年額3,600円に10%の消費税が加算されるだけです。

BS放送を見るために、個人でパラボラアンテナを設置している方、NTTなどの通信業者と受信契約をされている方は、J:COM契約とは関係なく、そのままBS放送が見られます。

J:COM社員から、BS、CS放送及び、携帯を含む電話回線、ネット回線の新規契約に説明が及んだときは、自治会が勧める受

信契約とは、全く別のオプション

契約、有料契約になることをご理解のうえ、対応してください。

70歳以上の方は、ご家族が同席して説明を受ける仕組みになっていますので、ご承知ください。

また、自治会共同受信施設および各戸の回線の撤去は、J:COMへの加入、非加入に関係なく全戸、自治会費用で別途行います。

契約について、お困りなことがありましたら、契約前に自治会事務局までご相談ください。

今回の加入に合わせ、BS4K受信のための宅内工事が無料になります。これはJ:COMでBS4Kを見るための別契約なので、使用する予定がない方は、工事不要と伝えてください。

**ホームページと
LINEの案内**

自治会CATVの終了に伴い、11チャンネルの情報を見ることができなくなります。

白岡ニュータウン自治会HP
(<https://ntjitikaiwp.sakura.ne.jp/wp/>)では、引き続きPDFでお知らせしています。

また、LINEでは毎週土曜日に最新の情報をお知らせしていますので、ご活用ください。

こちらからLINEの
友達登録ができます



**編
纂
後
記**

はじめに自治会役員を担当させていただくことになりました。末っ子の三男が中学生になり、私の仕事も在宅勤務が増えたことで時間に余裕ができました。また、息子たちの小・高校のPTAのくじ引きで、笑えるくらい見事に当選し、広報担当が多かったので、作業の負担感もななくお引き受けすることができました。

今回、自治会だよりの編集作業を担当させていただいたことで自治会全体の仕事の概要を理解することができました。長年ご尽力くださっている皆様に感謝するとともに、微力ですが、少しでもお役に立てることがあればいいなと思います。

よろしくお願いいたします。

広報部 伊東